

絵本の世界に引き込まれる子どもら



## わくわく、どきどきの幻想の世界へ

◎ぬいぐるみおとまり会

「ぬいぐるみおとまり会」は10月12日、鬼北町中央公民館図書室で行われました。大好きなぬいぐるみと一緒に参加した子どもたち。濱口ゆかさんによる絵本の読み聞かせでは、ストーリーに合わせた音楽とともに、絵本の世界を堪能しました。

一日図書館長を務めた「きほくん」と一緒に記念撮影をした後は、大好きなぬいぐるみとしばしのお別れ。誰もいなくなつた図書室で、夜の間ぬいぐるみたちが何をしていたのか、子どもたちの想像力が掻き立てられているようでした。

歌声を披露する藤田恵美さん



## 心に響く、「OMOIYARIのうた」

◎OMOIYARI音楽会

10月11日、近永小学校体育館で「OMOIYARI音楽会」が行われました。

これは、子どもたちに「思いやりの心」を感じてほしいという目的のもと開催されたもので、この日は、邦楽グループ「ル・クプル」の藤田恵美さんが、子どもたちを前に思いのこもった歌声を披露。「大人も子どもも思いやりをずっと大事にしてほしい」と訴えました。

「思いやりとは」と聞かれた子どもたち。「大切なもの」「人を温かくする言葉」など、それぞれがそれぞれの形で「思いやり」を心に刻んだようでした。

山下さんから泡立てのコツを教わる



## プロの技に学ぶ、調理の楽しさ

◎「鬼北町農産物」新商品開発事業

鬼北町の特産品である「ぎじ」や「ゆず」を使った新商品を開発し、販路拡大を行うことを目的とした「鬼北町農産物」新商品開発事業の一環として10月24日、北宇和高等学校で「エルミタージュラサ」のシェフである山下堅二さんによる調理実習が行われました。

この日は、ゆずシフォンケーキやきじ肉を使った餃子などを調理。参加した生徒たちは、目の前で繰り広げられるプロの技に魅入り、そして自分たちのオリジナルテイラーを加えた餃子の開発に、調理の楽しさを改めて実感していました。

会員と言葉を交わしながら見て回る



## 会場内を鮮やかに染める山野草

◎秋の山野草展

10月19・20日の2日間、広見体育センターで鬼北山野草会（会長・武田国次）が主催する秋の山野草展が開催されました。

会場には、所せましと会員らが丹精込めて育て上げた山野草の数々が展示され、訪れた人たちの魅了。一つ一つの作品をじっくりと見て回り、立派に、そして美しく育て上げる会員らの技に感嘆の声を上げていました。

また、中には会員に山野草を育てるコツを聞く来場者もあり、山野草を通して交流の輪を広げていました。